

令和 6 年度主な取り組み内容

1. 組織体制の変更

令和 5 年度に専務理事を設置すると共に従来の事務局を支援局と事務局の 2 局体制に再編し、職員の増員等により被害者支援活動の充実を図ることができた。令和 6 年度では、理事が務める「委員会」方式から「局長会議」による自己完結方式に変更した。これによりセンターの意思決定の迅速化・成熟化が進み、理事長答申へのガバナンスが強化された。各局が役割遂行に専念し専門性を高められる体制へ転換することができた。

2. 拠点の整備

拠点移転に合わせて、局間の情報開示権限を実施した。行政から個人情報保護強化の要請を契機に規程の整備と職員・ボランティアへの周知を行った結果、ファイルの整備・保管のセキュリティが向上した。また、ネット上で振込や入出金確認ができるシステムを導入したことにより、経理事務の効率化が図れた。くわえて、情報・現金のリスクマネジメント強化を図った。

3. 財政基盤の強化

センターの自助努力による収入は、前年比 200 万円増となった。センターの支援状況・財政状況の積極的な開示・周知により、多くの関係機関から協力が得られた。

4. 人的基盤の強化

職員（支援局 2 名、事務局 1 名）の増員等により、拠点の整備、財政基盤の強化、被害者支援活動の充実を図ることができた。

5. マネジメントの変革

予算を意識した「事業の計画と実行」及び収入・支出を対予算で管理していく取り組みは進みつつある。

6. 広報啓発活動

第 1 回目京都府犯罪被害者等施策市町村担当者研修にて広報啓発活動の必要性について講義し、警察及び市町村に啓発活動の協力依頼を行った結果、従来の活動に加え 3 つの警察署及び行政による街頭活動等にセンターも共同参画するとともに全警察署及び市町村でも昨年以上に取組みが活発となっている。

7. ほくぶ相談室での電話相談

ほくぶ相談室での電話相談件数が少ないことから電話相談は停止し、犯罪被害者サポートダイヤルに転送して相談を受けている。ほくぶエリアにおける犯罪被害者等支援施策推進会議を実施しほくぶエリアでの広報啓発への注力を行っている。

1. 相談事業

電話 914 件（電話 848 件、電子メール・手紙等 66 件）

面接 498 件

新規警察情報提供 42 件（前年比 3 件増、平成 15 年度からの累計 422 件）

(1) 電話相談

開室日	京都：238 日 月曜日～金曜日 13：00～18：00 京都市犯罪被害者総合相談窓口 075-451-7830 犯罪被害者サポートダイヤル 0120-60-7830 ほくぶ相談室：91 日 月曜日・木曜日 12：00～16：00 犯罪被害者サポートダイヤルほくぶ相談室 0120-78-3974 ※いずれも祝・休日、8/12～8/16、12/28～1/4 を除く
件 数	合計（電子メール・手紙等含む）914 件 警察からの情報提供分 281 件 電話 848 件（前年比 47 件増）、電子メール・手紙 66 件（前年比 35 件減） 京都市犯罪被害者総合相談窓口 454 件（前年比 90 件増） 犯罪被害者サポートダイヤル 362 件（前年比 47 件減） 犯罪被害者サポートダイヤルほくぶ相談室 32 件（前年比 4 件増）

(2) 面接相談

件 数	合計 498 件（前年比 99 件増） 警察からの情報提供分 288 件 京都：493 件（前年比 101 件増） 警察からの情報提供分 284 件 内カウンセリング 264 件（前年比 109 件増） 法律相談 0 件（前年比 2 件減） ほくぶ相談室：5 件（前年比 2 件減） 警察からの情報提供分 4 件 内カウンセリング 0 件（前年比 0 件）
-----	---

2. 直接的支援事業

件 数	合計 704 件（前年比 9 件増） 警察からの情報提供分 386 件 京都：690 件（前年比 16 件増） 警察からの情報提供分 376 件 ほくぶ相談室：14 件（前年比 7 件減） 警察からの情報提供分 10 件
支 援	・付添（傍聴、法律相談、行政窓口、病院等） ・他機関との連携 ・代理傍聴、自宅訪問等 ・住宅に関する申請手続 ・生活資金の給付申請手続 ・精神医療費用助成申請 ・生活再建及び法的援助助成事業申請手続

* 電話相談・面接相談・直接的支援件数内訳

下段（ ）：前年度件数

犯罪 種類別	①殺人(傷害致死含む)	②強盗(致死含む)	③不同意性交等	④不同意わいせつ	⑤その他の性暴力	⑥暴行・傷害等	⑦危険運転致死傷	⑧交通事故	⑨財産的被害	⑩DV	⑪ストーカー	⑫虐待	⑬その他	合計
電話相談 ※メール含む	44 (170)	16 (16)	186 (94)	104 (67)	15 (25)	226 (252)	0 (2)	18 (22)	96 (74)	31 (27)	20 (28)	41 (26)	117 (99)	914 (902)
面接相談	27 (78)	19 (17)	168 (39)	91 (53)	4 (8)	81 (94)	0 (1)	12 (10)	13 (32)	42 (44)	12 (17)	4 (0)	25 (6)	498 (399)
直接的支援	53 (232)	62 (28)	227 (107)	146 (116)	12 (21)	118 (100)	8 (9)	19 (19)	2 (5)	17 (17)	26 (37)	6 (3)	8 (1)	704 (695)

合計	124 (480)	97 (61)	581 (240)	341 (236)	31 (54)	425 (446)	8 (12)	49 (51)	111 (111)	90 (88)	57 (82)	52 (29)	150 (106)	2,116 (1,996)
----	--------------	------------	--------------	--------------	------------	--------------	-----------	------------	--------------	------------	------------	------------	--------------	------------------

3. 広報啓発事業

(1) 広報啓発活動

○会報紙の発行

- ・はーとめーる 71 号（7 月）1,500 部、72 号（2 月）1,300 部

○広報啓発・イベント用チラシ等

- ・京都市犯罪被害者総合相談窓口リーフレット 1,500 部
- ・ホンデリングチラシ 5,000 部
- ・犯罪被害者週間ポスター 5,345 枚
- ・第 25 回犯罪被害者支援京都フォーラムチラシ 5,000 部
- ・広報ステッカー

○ホームページ 随時情報等を発信

(2) 犯罪被害者週間（11 月 25 日～12 月 1 日）行事

○パネル展示（主催：京都市、京都府、京都府警察、（公社）京都犯罪被害者支援センター）

パネル展示、ポスター掲出、リーフレット等啓発物、龍谷大学付属平安高等学校生徒による「一行詩」の作品展示、「いのちを考える教室」紹介展示

- ・ゼスト御池寺町広場 11 月 12 日～11 月 14 日
- ・伏見区役所ロビー 11 月 18 日～11 月 22 日
- ・京都市役所分庁舎ロビー 11 月 25 日～11 月 29 日

○街頭活動

- ・イオンモール KYOTO 11 月 17 日
- ・亀岡駅のどかめロード 11 月 18 日
- ・イオン福知山 11 月 22 日
- ・PLANT 福知山店 11 月 29 日

(3) 公開講座・講演会

○犯罪被害者支援講演会 宇治市

日 時	令和 6 年 11 月 28 日（木） 14：00～15：30
場 所	宇治市生涯学習センター 第 1 ホール
主 催	宇治市、（公社）京都犯罪被害者支援センター
参 加	60 名
内 容	・講演「被害者支援に携わって」 掛川典子 （公社）京都犯罪被害者支援センターボランティア相談員 ・対談 掛川典子、富名腰由美子 （公社）京都犯罪被害者支援センター支援局長 ・センターの活動内容の説明 中道教頭 （公社）京都犯罪被害者支援センター専務理事

○公開講座～社会全体で被害者を支えるために～ 京田辺市

日 時	令和 7 年 1 月 28 日（火） 13：30～15：00
場 所	京田辺市立社会福祉センター

主 催	(公社)京都犯罪被害者支援センター
共 催	京田辺市
後 援	京都府田辺警察署、綴喜犯罪被害者支援連絡協議会
参 加	25 名
内 容	・ 講演「私と被害者支援」 富名腰由美子 (公社) 京都犯罪被害者支援センター支援局長

(4) 第 25 回犯罪被害者支援京都フォーラム開催

日 時	令和 6 年 11 月 17 日 (土) 14 : 10～16 : 00
場 所	キャンパスプラザ京都 5 階 第 1 講義室
主 催	京都市、(公社) 京都犯罪被害者支援センター
後 援	京都府、京都府警察本部、京都府犯罪被害者支援連絡協議会、京都弁護士会
参加	141 名
内 容	・ 講演「想いと願い」 渡邊達子、渡邊勇 京都アニメーション放火殺人事件ご遺族 ・ 対談 渡邊達子、渡邊勇 吉田誠司 (公社) 京都犯罪被害者支援センター理事

(5) 街頭活動

○イベント会場にて広報活動

- ・ 人権フォーラム 2024 (京都府) 9 月 22 日
- ・ 府民交流フェスタ in 京都府立植物園 (京都府) 11 月 3 日
- ・ ハートフルフェスタ 2024 みんなのつどい (京丹後市) 11 月 23 日

(6) 講師派遣等

○派遣 (5 名、21 ヶ所、延べ 24 回)

京都刑務所、京都拘置所、東山ファミリーホーム、京都弁護士会、京都地方検察庁、第 8 管区海上保安本部、企業防衛情報連絡会、京都社会福祉士会、全国被害者支援ネットワーク、なら犯罪被害者支援センター、京都ノートルダム女子大学、龍谷大学、佛教大学、舞鶴市公民館人権セミナー、第 23 回日本トラウマティック・ストレス学会、和歌山県犯罪被害者等支援担当職員研修、犯罪被害者支援連絡協議会 (綾部、城陽、相楽、下京、京丹後)

(7) 大学との連携 (講師派遣)

○京都ノートルダム女子大学 (現代人間学部心理学科) 7 月 3 日

- ・ 民間ボランティア団体による犯罪被害者支援

○佛教大学 (社会福祉学部) 7 月 26 日

- ・ 更生保護制度論の授業の一環で、犯罪被害者支援について支援する立場からの発表

○龍谷大学 (法学部・文学部) 10 月 23 日、11 月 18 日

- ・ 被害者支援活動について

(8) ほくぶエリアにおける犯罪被害者等支援施策推進会議

ほくぶ相談室の電話相談件数が少ないことから、北部地域の広報啓発活動を活発化する必要がある。各々の市町村での広報啓発活動を強化していただけるよう、北部地域の市町の担当者に様々な

データを提供するとともに、実行にあたっての課題などを議論していただいた。

日時：7月30日 会場：市民交流プラザ福知山

参加者：北部地域5市1町の担当者

内容：センターの活動報告、犯罪被害者支援活動における広報・啓発活動の必要性、参加市町からの広報活動の実績と来年度の活動報告、グループディスカッション

以上 広報啓発事業合計 1,900,467 円

4. 調査研究及び研修事業

(1) 新規ボランティアの募集及び事前研修会

27期生	研修日・場所	*10月から約1ヶ月間、新聞等を通じ募集の上、研修を開始 1月9日、1月16日、1月23日、1月28日、2月6日、2月13日 会場：交通安全会館会議室
27期生	内容	①開講式 ②被害者支援の歴史と現状 ③京都犯罪被害者支援センターについて ④犯罪被害の実情・警察の被害者支援 ⑤弁護士会の取り組み・刑事手続きの流れ ⑥検察官の業務と被害者支援 ⑦DV・虐待について ⑧性暴力被害者への支援 ⑨被害者支援に携わる人々の課題 ⑩行政との連携 ⑪被害を受けた人の心理 ⑫被害者の声を聴く ⑬交通犯罪の被害者 ⑭閉講式

(2) 月例研修会

○1期生～26期生及び北部1期生～北部8期生

1期生 ～ 26期生	研修日・場所	①4月6日 ②5月11日 ③6月1日※中止 ④7月6日 ⑤8月3日 ⑥9月7日 ⑦10月5日 ⑧11月17日 ⑨1月11日 ⑩2月1日 ⑪3月1日 会場：交通安全会館会議室
北部1期生 ～ 北部8期生	内容	①対話の体験1 ②対話の体験2 ③中止 ④定時社員総会報告・ボランティアハンドブック、被害者の声を聞く ⑤インターネットをめぐるトラブル・サイバー犯罪の現状と対策～サイバー犯罪の相談受理時の留意点 ⑥ダイアログ・ミーティング～リフレクティング・プロセスから ⑦被害者支援の現場とトラウマインフォームドケアについて ⑧犯罪被害者支援京都フォーラム ⑨京都アニメーション放火殺人事件とセンターの支援 ⑩支援員のセルフケア ⑪被害者の声を聞く

(3) 期別研修会

○26期生

26期生	研修日・場所	①4月15日 ②5月20日 ③6月17日 ④7月16日 ⑤8月20日 ⑥9月2日 ⑦10月1日 会場：交通安全会館会議室
------	--------	--

	内容	①犯罪被害者支援に携わる者の留意点、支援の実際（電話相談） ②支援員のストレスマネジメント、支援の実際（面接・直接的支援） ③被害者支援制度の理解、裁判傍聴（講義） ④ロールプレイ 1（電話相談） ⑤ロールプレイ 2（電話相談） ⑥今後について ⑦被害者支援者として、電話相談の記録の書き方
--	----	---

(4) 外部研修への参加

○全国被害者支援ネットワークフォーラム・研修会

・質の向上研修近畿ブロック

上半期（大阪被害者支援アドボカシーセンター担当） 6月29日～6月30日

下半期（なら犯罪被害者支援センター担当） 11月7日～11月8日

・自助グループファシリテーター育成研修 7月5日～7月6日

・支援活動責任者研修 12月6日～12月7日

・近畿ブロック支援活動責任者会議 1月9日

・全国犯罪被害者支援フォーラム 2024・秋期全国研修会 10月18日～10月20日

○その他

・京都府人権啓発指導者養成研修会 8月6日

・犯罪被害救援基金調査研究助成事業調査結果の報告&シンポジウム 地方公共団体における被害者支援を考える 9月3日

・京都府犯罪被害者支援連絡協議会研修「死傷者多数事案における被害者等支援訓練」見学

9月4日

・全国犯罪被害者等実務者会議 10月28日

・京都少年鑑別所及び京都医療少年院における研修 3月6日

(5) 京都府犯罪被害者等施策市町村担当者研修

京都府犯罪被害者等支援条例の制定に伴い、昨年度と同様京都府と当センターの共催で実施した。

開催回数：3回（7月9日（南部・中部）、9月12日（北部）、12月12日（全体））

参加者：京都府内市町村担当者及び管轄警察担当者 50名（7月）、21名（9月）、53名（12月）

内容：窓口相談対応の方法について演習、グループワーク、広報啓発活動の活性化の必要性について（講義）（7月、9月）

京都府犯罪被害者等支援条例、支援調整会議の現状、市町村内の支援調整会議の必要性、広報啓発活動について…その後（講義）（12月）

以上 調査研修及び研修事業合計 1,234,542 円

5. 会議

(1) 定時社員総会

日時・場所：令和6年6月15日（土） キャンパスプラザ京都第2会議室

内容：令和5年度事業報告、令和5年度決算報告及び監査報告、基本財産の一部取り崩し、

役員の選任、役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正、令和6年度事業計画及び予算

(2) 理事会

5月24日(オ)、6月15日、9月27日(オ)、1月16日(オ)、3月10日(5回) (オ)オンライン開催

(3) 全国被害者支援ネットワーク

- 全国事務局長会議 4月16日
- 近畿ブロック事務局長会議 10月7日

(4) 京都府及び市町村

- 京都府犯罪被害者支援連絡協議総会 5月28日
- 府民相談相互ネットワーク会議 6月21日
- 女性のための相談ネットワーク会議 6月28日
- 京都はぐぐみネットワーク令和6年度第1回幹事会 7月1日
- 京都ストーカー総合対策ネットワーク会議 7月5日
- 京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画に関する意見聴取会議 11月11日
- 京都市防災会議及び京都市国民保護協議会 12月11日
- 京都府2月閉会中常任委員会(文化生活・教育常任委員会) 2月5日
- 孤独・孤立に関する連携団体向け説明会・ワークショップ 2月7日
- 性犯罪被害者支援研究分科会 2月10日
- 京都府ストーカー総合対策ネットワーク会議 2月18日
- 交通事故被害者支援研究分科会 2月27日

(5) その他

- 京都府暴力追放運動推進センター評議員会 6月19日
- 宮城県庁との支援調整会議にかかる意見交換 11月7日
- 第八管区海上保安本部、京都府警察、KVSC 意見交換 12月10日
- 京都地方検察庁・京都府警察連絡協議会 1月29日
- 京都弁護士会・京都府警察連絡協議会 2月17日
- 京都弁護士会との意見交換会 3月11日

6. 京都府及び市町村関連行事等

○生命のメッセージ展

日 時 場 所	令和6年11月24日(日) 10:30~16:00 京都テルサ東館2階セミナー室 令和6年12月1日(日) 10:00~16:00 イオンモール京都桂川3階イオンホール 令和6年12月3日(火)~12月5日(木) 9:30~16:15 サンサ右京(右京区役所)1階区民ロビー 令和6年12月3日(火)~12月5日(木) 8:30~17:15 木津川市役所2階展示スペース
主 催	京都府、京都市、京都府警察本部、特定非営利活動法人いのちのミュージアム、 京都府犯罪被害者支援連絡協議会、(公社)京都犯罪被害者支援センター

内 容	・ 生命のメッセージ展 ・ 映像上映 犯罪被害者支援啓発動画 京都芸術デザイン専門学校×京都芸術大学×京都府警察本部が共同制作 電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」 ・ 展示 龍谷大学付属平安高等学校生徒による一行詩（書画）
-----	---

7. 委託業務

(1) 京都市犯罪被害者総合相談窓口設置に係る事業

① 援助事業

○ 京都市犯罪被害者総合相談窓口の設置

電話相談：075-451-7830

稼働日：238 日 月～金 13 時～18 時（8/12～8/16、12/28～1/4、祝・休日を除く）

電話相談件数：454 件

内容：生活困窮者への生活資金の給付申請、住宅に関する申請補助等、精神医療費用助成申請、
シェルターへの入所に関する手続き、通訳派遣の依頼

② 広報啓発

・ 犯罪被害者週間における啓発活動、生命のメッセージ展、広報啓発物作成、フォーラム開催

③ 人材育成

・ 新規ボランティア募集及び研修の開催、外部研修会等への参加

(2) 京都府犯罪被害者等支援条例に係る事業

① 支援調整会議運営

開催回数：12 回

罪名：傷害、強盗致傷、DV、監護者性交等、特殊詐欺、不同意性交等、脅迫

支援調整会議決定に基づく支援内容：面接相談、電話相談、付添（行政、警察、法律事務所）、
裁判傍聴付添、シェルター入所手続き・付添、カウンセリ
ング紹介、見舞金手続き援助、生活資金申請補助、精神医
療費用助成申請、緊急支援金の申請、他機関との連携

支援調整会議決定に基づく支援回数：152 回

出席者：のべ 143 人（内センター52 人）

② 生活再建支援事業及び法的援助助成事業

○ 生活再建支援事業

犯罪被害者等の生活再建に必要な転居費用の助成申請手続き

○ 法的援助助成事業

犯罪被害者等が当事者として裁判に参加するために必要な弁護士費用等の助成申請手続きの説明

8. 会員、寄付型自動販売機、ホンデリング

(1) 会員 （令和 7 年 3 月 31 日）

○ 正会員 260 名（7 名増）

○ 賛助会員個人 327 名（新規 30 名、59 口増）、団体 63 団体（新規 12 団体、41 口増）、

法人 88 法人（新規 22 法人、24 口増）

（2）寄付型自動販売機

- センター設置型 30 台（13 台増）
- 全国被害者支援ネットワーク設置型 10 台（3 台減）
- 交通安全ラッピング寄付型 27 台（11 台増）

（3）京都ホンデリングプロジェクト

総冊数：13,599 冊、寄付金額：583,534 円（前年比 48.6%増）【京都府警察、行政、事業所等、個人】

9. 協定締結

（1）犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定

- 笠置町と犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定書締結 8 月 20 日
- 伊根町と犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定書締結 1 月 31 日

（2）遺贈・寄附等への協力に関する協定

- 京都銀行と遺贈・寄附等への協力に関する協定書締結 12 月 11 日

10. その他

- 京都府犯罪被害者等支援活動推進補助金検査 5 月 17 日
- 京都府犯罪被害者支援センター犯罪被害者支援功労者表彰 6 月 15 日
- 日本財団預保納付金支援事業助成金監査 7 月 9 日
- 京都府警察より感謝状贈呈 7 月 26 日
- 日本財団預保納付金支援事業助成金説明会 9 月 13 日
- 京都市総合防災訓練 11 月 9 日
- 京遊連社会福祉基金助成金贈呈式 11 月 19 日
- みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会 11 月 20 日
- 一般社団法人京都府トラック協会女性部会様、交通対策委員会様より千羽鶴贈呈 12 月 25 日
- 大和証券財団助成金贈呈式 1 月 21 日
- 新公益法人制度説明会 1 月 31 日
- 京都府犯罪被害者等支援ワンストップ調整事業委託業務に係る個人情報 の適正な管理に必要な措置状況実地検査 3 月 27 日